



赤穂太陽光発電所 Ako-Mega-Solar



赤穂太陽光発電所

太陽の力と最新の技術で1万kWの電力を発電 赤穂太陽光発電所

瀬戸内海沿岸に位置する兵庫県赤穂市。
一年を通じて晴れの日が多く、積雪もほとんどないこの地では、
その立地を利用して古くから塩田が栄えてきました。

太陽の力を借りて、人が生きていく上で欠かすことができない
「塩」を生み出しつづけてきたこの赤穂市で、私たちは今、塩同様、
人の生活に欠くことのできない「電力」を生み出しています。



事業概要 甲子園球場約4倍分の広大な敷地が生み出す 3,800世帯分の電力を20年にわたり関西電力へ売電

兵庫県赤穂市は、年間を通じて日回量が多く、安定した発電量が見込まれるため、メガソーラーの立地として最適です。

西浜工業団地内に位置する赤穂太陽光発電所には、約5万坪の広大な敷地に一般家庭3,800世帯分の電力量をまかなえる約4.8万枚の太陽光発電パネルが設置されており、平成26年4月から20年間の予定で発電量を関西電力(株)に10円(税込)1.0円/kWhで売電しています。

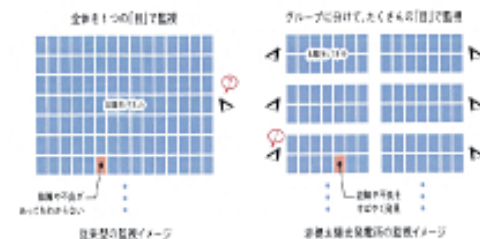
施設概要

- | | | | |
|--------|-----------------|-----------|-----------------|
| ● 敷地面積 | 約160,000㎡(約5万坪) | ● 設備容量 | 12081.5kW |
| ● 太陽電池 | 単結晶シリコン(シャープ製) | ● 最大出力 | 9.99GW |
| ● 設置枚数 | 48,342枚 | ● 想定発電電力量 | 約1,265.5kWh(年間) |

発電監視 約4.8万枚の太陽光パネルの発電状況を グループ毎に常時監視

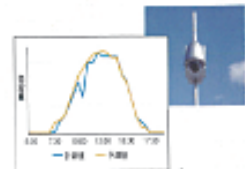
赤穂太陽光発電所では、約4.8万枚の太陽光パネルを細かくグループ分けし(1グループ10枚)、グループ毎に発電状況を常時監視しています。これにより、太陽光パネルの故障や不良をすばやく発見し、交換することができます。

これら大量のデータの高速処理には「シミス・スマートBEMS」というビル管理システムの技術が応用されています。



統合管理 さまざまなシステムを 一つの統合管理システムで制御

電力設備や発電量の監視、気象予測に基づく発電量予測、パネル故障検知、セキュリティ監視など、これまで個別に管理されていた各種システムが一つの統合管理システムで制御されています。その状況は現地と本社(東京)の双方でリアルタイムに把握できます。



IP統合 各種ネットワークを統合し、 信頼性向上とコストダウンを実現

広い敷地に敷設される各種システムを同一のデジタル通信方式(IP統合)にすることで、一つのネットワークに統合しました。これにより、高速化・高信頼性・低コストを実現しています。また、将来のシステム増設等にも低コストで対応できます。

